

三重県への緊急事態宣言の解除に伴う四日市大学の対応について（9月27日）

四日市大学

政府は、三重県に出されている緊急事態宣言を、9月30日をもって解除する方針です。  
これを受けて、本学では10月2日（土）から、本学の警戒レベルを引き下げます。

**レベル3** ⇒ **レベル1**

授業の実施方法、課外活動などへの大学の対応については、別途ホームページ等でお知らせしますので確認してください。

なお、警戒レベルは1になりますが、引き続き感染予防対策は継続します。

3密を避ける、マスクを着用する、手洗い・手指消毒の励行など、基本的な感染予防対策を継続してください。

また、ワクチン接種について、自治体などで接種が進められています。新型コロナウイルスによる感染症にかからない、うつさないためには、大学生を含む若者のワクチン接種がとても重要です。

本学学生にも、まだワクチン接種が済んでいない人がいます。

ワクチンには、様々な風評や誤解、また実際の副反応などがあります。

しかし、自分を守り、他人を守り、そして社会を守る上で、最も効果のある方法はワクチン接種です。

ワクチンについて積極的な接種を是非お願いします。

以上